



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

定期テスト・宿題のあり方を見直し、子どもの 価値観をリセットする追手門学院中学校の教育改革

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：田口順一)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

人気の記事 \よく読まれている記事! /

1 2021.09.02 地域・観光
死海文書とは何か。日本語訳プロジェクトに挑む研究者が明かす、その全貌
93497Views
OTEMON VIEW編集部

2 2022.10.07 社会と暮らし
男女平等ランキングはなぜ低い？日本のジェンダーギャップ解消に求められる家族観・政策の視点
62307Views
OTEMON VIEW編集部

3 2021.03.05 社会と暮らし
「半沢直樹」になれない現代人へ。「感情資本」は社会を生き抜くヒント。感情のコントロールとは。
33744Views
OTEMON VIEW編集部

4 2020.08.24 こころとからだ
すぐそばにある薬害問題。「薬害根絶デー」に考える薬害被害について
28858Views
OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

ニュースを教育・研究の視点から

文部科学省は 2017 年より学習指導要領を改訂。ペーパーテストでの成績評価ではなく、自ら課題を見つけ、主体的に学び・考え・判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓く「生きる力」を育む教育へと舵を切りました。改訂より 6 年目となる現在、教育現場はどのように変化してきているのでしょうか。

今回は先進的な探究の取り組みに続き、定期テスト・宿題のあり方を見直すことでさらなる教育改革を進めようとする追手門学院中学校の教育改革の現在地を紹介します。

(以下は主なポイント)

主体性を育むことがゴール！追手門学院中学校の今

- 探究学習で進めてきた教育改革を、次のステージへ
- 教育理念に込められた能動的な創造性

勉強は苦行なのか？子どもの幸せから考える 学びのあり方

- 効率性重視の「やらされ勉強」の弊害
- これからの教育のキーワードは「ウェルビーイング」

当たり前を疑う取り組みがめざす先

- 変化し続ける教員側の工夫
- 子どもたちがやる気を起こす学校環境とは

記事本体:<https://newsmedia.otemon.ac.jp/3361/>



中間テストにかわり実施された 1 学期中間プロジェクト

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-641-9590 仲西・織田